

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2016年10月6日

寒冷地の ZEH 基準を標準仕様でクリア

Familink ZERO

ファミリンク ゼロ



外観イメージ

- 大開口や吹き抜けを採用しながらも、最も厳しい北海道地域の ZEH 断熱基準をクリア
- 外皮の熱損失を抑え、大容量太陽光発電システムを搭載できる大屋根設計を採用
- キッズデザイン賞を受賞した子育て世帯向け商品「Familink」の設計コンセプトを踏襲
- 学びのスペースや家庭内事故を防ぐ工夫を盛り込んだ設計で子どもの成長をサポート

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、ZEH 基準で定められている 8 つの地域区分のうち、最も厳しい条件が求められる 1・2 地域の基準を標準仕様でクリアする木質系工業化住宅「Familink ZERO（ファミリンク ゼロ）」を、全国（沖縄県を除く）で 10 月 8 日（土）に発売します。

北海道を中心とした 1・2 地域において ZEH 基準を満たすには、他の地域に比べてより高い断熱性能や創エネ性能を確保することが必要です。また、多雪地域で発電量を確保するには太陽光パネルに積もる雪の除去も必要となります。そのため、北海道の新築戸建住宅における ZEH 割合は他の地域に比べて低く、0.2%程度にとどまっています^{※1}。一方で、1・2 地域には東京都と同等の年間日照量が確保できる地域もあることから、今後 ZEH の普及が期待されます。ミサワホームではこれまでも顧客要望に応じて個別に寒冷地向けの ZEH 対応に取り組んできましたが、さらなる普及を図るため、1・2 地域の ZEH 基準に標準仕様で対応できる「Familink ZERO」を開発しました。

1・2 地域仕様の「Familink ZERO」では、外皮熱損失を抑える建物形状「ZEH フォルム」、基礎部分の断熱性強化、アルゴンガス入りトリプルガラスの樹脂サッシの採用などで建物全体の断熱性能を向上させました。また、雪が屋根に積もることを極力防ぐため、屋根は当社で一般的な 1/2 勾配に比べてより角度をつけた 2/3 勾配としたほか、大屋根設計により最大 9.1kW の大容量太陽光発電システムを搭載可能です。さらに、電気を効率的に使用できるエコキュートや DC（直流）モーターを搭載した省エネ型の換気システムなどを標準化し、システムフリー設計でありながら当社の企画住宅ブランドである「SMART STYLE」シリーズと同等の価格帯としている点が特長です（3 地域以南に対応した ZEH 仕様は別途用意しています）。

キッズデザイン賞を受賞した北海道限定の木質系工業化住宅「Familink」のコンセプトを踏襲し、子育て配慮も豊富に盛り込んでいます。吹き抜けを設けることで上下階を緩やかにつなげ、家族の気配を感じられるよう工夫したほか、成長に応じた 4 つの学び空間を提案する「ホームコモンズ設計」や、スライド式収納家具にチャイルドゲート機能を持たせた「キッチンスライドゲート収納」、子どもの家庭内事故を防ぐためのチャイルドロック付き建具などを採用しています。

政府が策定したエネルギー基本計画では、「住宅については、2020 年までに標準的な新築住宅で、2030 年までに新築住宅の平均で ZEH を実現することを目指す」とされています。ミサワホームはこの基本計画に則り独自の ZEH ロードマップを作成し、2020 年の全国の新築戸建住宅における ZEH 普及目標（Nearly ZEH を含む）を 90%としています。この目標に向けて、昨年は「SMART STYLE」シリーズの全商品に ZEH 仕様を追加したほか鉄骨系ハイブリッド住宅で 2 つの ZEH 商品を発売しており、今回の「Familink ZERO」とあわせて全国での ZEH の普及に努めていく考えです。

「Familink ZERO」は子育て世帯をメインターゲットとし、全国で年間 100 棟の販売を目指します。

※1：2014 年度の新築戸建住宅における ZEH の割合。資源エネルギー庁主催「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業調査報告会」資料より算出

「Familink ZERO」商品特長

■快適性と ZEH 断熱性能を両立

ZEH で求められる断熱基準を満たすためには、一般的に間取りや開口の大きさなどに制約が発生しがちですが、「Familink ZERO」は快適性を重視しながらも 1・2 地域の強化外皮基準 (U_A 値 0.40) をクリアする 0.39 を実現しています。

1・2 地域仕様の「Familink ZERO」では、南極・昭和基地の建物にも数多く採用されているミサワホームの木質パネル接着工法をベースに、基礎部分の断熱性を高めたほか、アルゴンガス入りトリプル Low-E ガラスの樹脂サッシを標準採用するなど建物全体の断熱性能向上を図っています。大屋根設計とした屋根面には、大容量の太陽光発電システムを搭載。屋根面に雪が積もりにくい屋根勾配とすることで十分な発電量を確保します。さらにエコキュートのほか、DC (直流) モーターを搭載した省エネ型の換気システムといった環境設備を標準採用しています。なお、アルゴンガスをクリプトンガスに変更すれば^{※2} U_A 値を 0.37 に向上させることも可能です。

快適な室内空間を実現するためのプランニングとして、建物南面に設けた幅 4M (約 3.6m)、高さ約 3m の大開口と吹き抜けや勾配天井を連続させ、家全体に光が緩やかに広がるよう工夫しています。また、室内の風通しを良くする南北通風や、吹き抜けを通して LDK と 2 階ホールをつなげて家族の気配が感じられる配慮も提案しています。

※2: クリプトンガスへの変更はオプション対応です。

ZEH×大開口 たっぶり採光で明るい室内

A 幅 4 M & 高さ 3m ハイサッシ

光や風をたっぷり取り込める大開口でありながら、断熱性もハイレベル。U_A 値 0.4 以下を実現できます。

ZEH×大空間 広びろ快適な“家族の広場”

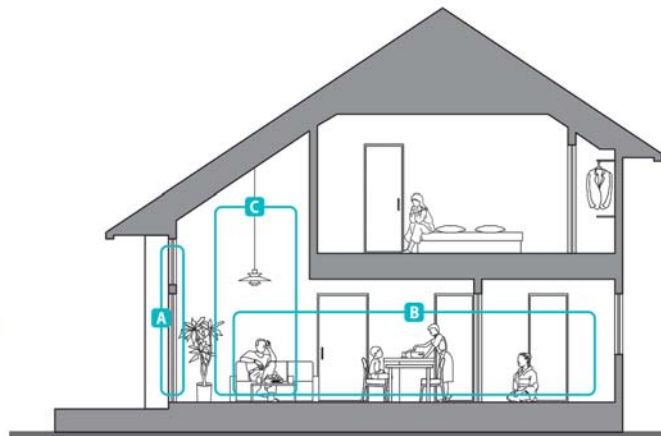
B 大空間 LDK

LDK と畳スペースを合わせた、約 25 畳の大空間設計。南北通風も考慮されており、1 年中快適に暮らせます。

ZEH×吹き抜け 高天井で開放感ある暮らし

C 上下一体空間

勾配屋根をいかした高天井でのびのびと過ごせるうえ、上下階が一体となり、家族のつながりも感じられます。



快適性を高める設計上の特長

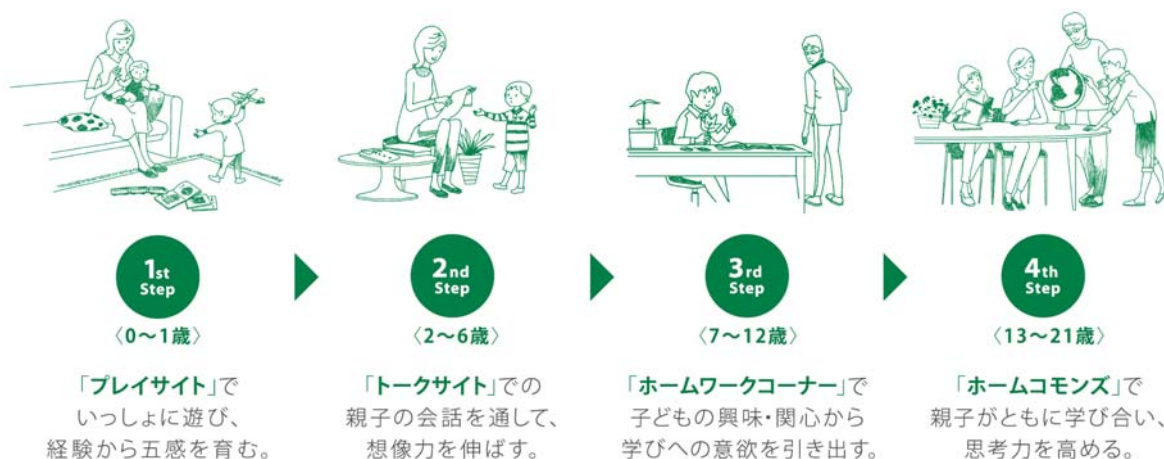


開放感のある内観 (イメージ)

■子どもの成長をサポートする工夫

「Familink ZERO」では、乳児期、幼児期、児童期、青少年期の4つの成長ステージに合わせてそれぞれの“学び空間”をデザインする「ホームcommons設計」や、これをサポートする造作家具を提案しています。また、子どもの家庭内事故を防ぐため、キッチン出入り口にはスライド式収納家具のスライド部分がチャイルドゲートとして機能する「キッチンスライドゲート収納」も用意。子どもが成長してチャイルドゲートとしての役割を終えても収納家具として使用できる点が特長です。さらに、「Familink ZERO」では効率的な家事動線を考え2方向からアクセスできるキッチンとしているため、もう一方の出入り口に使用している建具にもチャイルドロック機能を付けています。

家事にかかる時間をできるだけ短縮し、子どもと関わる時間を増やすための工夫も盛り込みました。洗濯物を「洗う→干す→たたむ」という作業を効率化するために動線を短くしたほか、「干す」ためのスペースとして、4畳のゆとりある洗面室に多雪地域で特にニーズの高い室内干し空間を設けています。



4つの成長ステージに合わせて提案する「ホームcommons設計」

■「Familink ZERO (ファミリンク ゼロ)」商品概要

構造・工法 : 木質パネル接着工法

設計 : システムフリー設計 (4地域以北向けには推奨プランを用意しています)

販売エリア : 全国 (沖縄県を除く)

※地域によって仕様が異なります。本リリースに記載のある仕様・設備は1・2地域仕様です。

発売日 : 2016年10月8日(土)

販売目標 : 年間100棟

以上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム株式会社 経営企画部

コーポレートコミュニケーション課 中田義規 宮田智

TEL 03-3349-8088 / FAX 03-5381-7838 E-mail : Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp

【参考資料】（建物タイプ／38-2W、1・2 地域向け推奨プラン）

子育て×学び ホームcommons設計

1 プレイサイト

LDKから見通せる畳スペースは、お子さまが自由に体を動かすのに最適。親子でスキンシップを図れます。

2 トークサイト

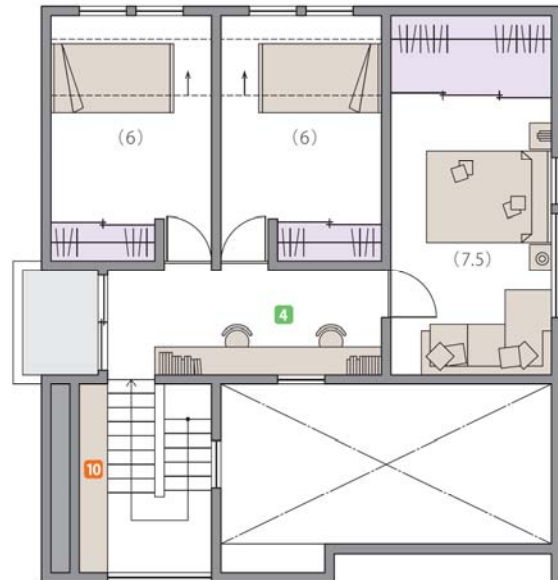
家事の最中でも目が届くキッチン前で、親子の会話を楽しめず。お手伝いの場としても活用可能です。

3 ホームワークコーナー

お子さまの集中力を育めるデスクスペース。すぐに会話できるほどよい距離感で見守ってあげられます。

4 ホームcommons

各個室の中間に、親子がしぜん集える空間を設計。部屋にこもりきりにならずに、ともに学び合えます。



2F

子育て×安全 家庭内事故防止

5 キッチンスライドゲート

子どものキッチン進入を予防するゲートとして活用。本や小物をしまえる薄型スライド収納にもなります。

6 チャイルドロック付建具

子どもの手が届かない位置に鍵が付いており、廊下への動線は確保しながら、キッチン進入を防げます。

子育て×家事ラク 家事時短設計

7 室内干し対応洗面室

広びろとした洗面室空間に、室内物干しとナノイー[®]送風機を設置。クローゼットなど収納も充実させました。

※ナノイーはパナソニック株式会社の登録商標です。

8 洗濯時短動線

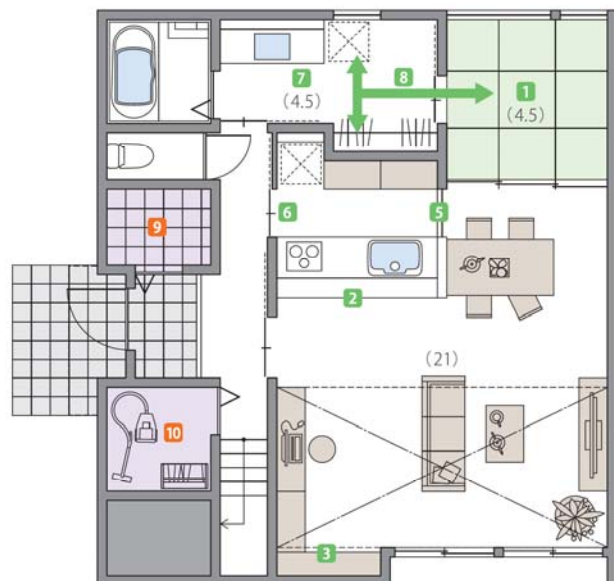
洗濯物をそのまま洗面室で干せ、隣の畳スペースでためる、家事効率の良い洗濯動線を実現しました。

9 土間収納

ベビーカーや屋外用の遊び道具など汚れたモノでも気兼ねなくしまえる土間収納で、いつでもすっきり。

10 階段収納

階段下収納や、階段脇のデッドスペースを利用したライブラリー収納など、空間を有効活用しています。



1F

1 階床面積 72 m² / 2 階床面積 53 m² / 建築面積 75 m² / 延床面積 126 m²